



## 鳥取市教育センターだより

第10号 平成27年2月3日発行

〒680-0053

鳥取市寺町150番地

TEL 0857-36-6060

FAX 0857-26-3878

E-mail kyo-center@city.tottori.lg.jp

### 春を待つ準備

一年の中で、最も寒さの厳しい時期を越え、春を迎えようとしています。今年は早くからインフルエンザが流行し、あちこちで学級閉鎖や学年閉鎖の情報が伝わってきます。何といても「健康」が一番だと感じずにはおれません。

さて、先回は「キャッチャーの技量」と題して思うことを書かせていただきました。今回はピッチャーについて触れたいと思います。何といても野球の試合を左右するのはピッチャーだと言われます。相手バッターの特徴や試合状況を考えて、配球をする。投じた1球で三振をとるのか、ホームランを打たれるのか、まさに一球一球が真剣勝負です。自分の持ち味や決め球のあるピッチャーはそれを柱にして投球を組み立てることができます。しかしそればかりに頼っていると（マンネリ、ワンパターン）、いつかは相手に読まれて打たれてしまいます。何かで聞いた話ですが、ピッチャーの基本はアウトコース低めの直球。いつでもここにしっかりと投げられるピッチャーは、その後の持ち味や決め球が生きてくるそうです。そのために試合のない、この冬のオフシーズンにしっかりと体を鍛え心を磨いているのでしょうか。

では、子どもたちの前に立つ教員にとって基本は何なのでしょう。学級経営と答える人もあるでしょうし、授業と答える人もあるでしょう。いずれも間違いではないと思いますが、私は「人となり」ではないかと最近思います。磨くのに一番時間がかかるのは心の成長ではないのでしょうか。この目に見えないところを大切にしながら、学級経営力や授業力を高めていくことで、プロの教師としての決め球が身についていくのではないのでしょうか。教師にはオフシーズンはありません。しかし、充電なくして放電はありません。時間を上手に使いながら自分の持ち味をさらに高めてほしいと思います。冬は春を待つ準備だけでなく、一年を左右する大切な時期なのでしょう。

### 2月行事予定

《きなんせ! English World キャラバン他》

2月 4日(水) 湖南学園小・中学校

2月20日(金) 第4回 きなんせ! 先生のための English World

2月25日(水) 宝木小学校

2月28日(土) 第4回 きなんせ! English World (鳥取市立小学校4~6年生児童対象)



※3月には研修予定はありません。

## 教育支援係

今年度も残り2か月を切りました。新学年へのスムーズな適応をめざして、不登校、不登校傾向の児童生徒に対して支援できることはないか、再度見直す大切な時期です。



### 学校復帰の一番の鍵は「学校の支援」です！

#### ○不登校・不登校傾向の児童生徒に対する、組織的な動きは？

教頭先生、不登校担当の先生、担任の先生等が教育センターに来所され、すなはま教室との連携を図り、相談室登校や教室復帰に向けての計画を立て、毎日の登校につなげたという例があります。「だれが、どのように支援するか、支援できずにそのままになっていないか」など、再度見直しをお願いします。

#### ○担任の（学校全体の）個への働きかけは？

長い間不登校の状態が続いていると、児童生徒、またその保護者の気持ちのゆらぎが見えなくなり、困り感がないように感じますが、そうではありません。ほとんどが、孤独感や不安感に苦しんでいます。保護者からも、「学校からの連絡がなく、様子がよく分かりません。」という声を聞くこともあります。

学校から遠のいていればいるほど、家庭訪問をこまめに行うなど、かかわりを絶やさず、「あなたは学級・学校の大切な一人です。」というメッセージを送り続けることが大切です。

#### ○関係機関につないだ後の連携は？

##### 「学校がプレイヤー、関係機関は応援団」

学校復帰に向けてのロードマップを作成するのは、関係機関ではなく学校です。関係機関と次年度に向けての支援について話し合う機会を設けるなど、能動的に動くことが大切です。

「学校として、今後このように支援したいと考えている」ということを児童生徒や保護者に伝え、「登校しても、しんどいときは、このように対応する」など、「学校に行っても大丈夫」という見通しや安心感を持たせることが復帰につながっていきます。



## 研修企画係

# 第3回講師研修会

## 「先輩に学ぶ」

1月16・23・27日に全10会場で、第3回小・中学校講師研修会を行いました。

先輩の先生の授業参観後、「教師としての姿勢」や「授業づくりと学級経営（保健指導と保健室経営）」についての話を聞き、学んだことなどについて意見交換をしました。

先輩の先生からは、「子どもをよく見る」「ふだんから声かけをする」など、指導の基礎・基本について多くのことを学びました。参加者の質問にも一つ一つ丁寧に答えていただいたので、個々の課題解決に大きな力となりました。

先生方の熱意や日々の努力に触れ、教師として自らをふりかえる研修となりました。

「教師として学び続ける者のみ 教える資格あり」（「鳥取市の学力向上のための9つのアピール」より）

ご協力ありがとうございました

（研修会場校）

富桑小学校 美和小学校 湖山小学校  
岩倉小学校 中ノ郷小学校  
東中学校 南中学校 湖東中学校  
桜ヶ丘中学校 湖南学園小・中学校



## きなんせ！ English World キャラバン

1月21日 遷喬小学校

各学年での活動、6年生の英語での学校紹介、運動など、英語での交流を楽しみました。

みんなで  
英語の歌を  
歌いながら、  
*Dance!*



1月28日 用瀬小学校

すごろくや英会話など、小グループでの活動で、笑顔いっぱいの交流ができました。

休憩時間に  
絵本の読み  
聞かせを楽し  
みました



趣味、将来の  
夢など、英語  
で会話でき  
ました



Good-by!  
全校児童が  
ハイタッチ  
でお見送り